

2024年4月11日

東洋大学との連携による 「デジタルエンジニアリングアカデミーseason4」開講について ～中小製造業のデジタル化を伴走支援する連続講座～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2024年5月より、東洋大学工業技術研究所（所長 香取 慶一）と連携し、生産性向上に向けた中小製造業のデジタル化を伴走支援する連続講座「デジタルエンジニアリングアカデミーseason4」を開講いたしますので、お知らせします。

当行では、中小製造のものづくり現場におけるデジタル化・自動化技術導入を支援するため、2018年より「デジタルエンジニアリングアカデミー」を開講いたしました。

専門家の講義や実習など実践的プログラムにより、過去3回の講座では、生産性向上に繋がるデジタル化を実現する企業を輩出しており、第1回「埼玉DX大賞」優秀賞受賞^{注1}といった実績にも結びついております。

昨今の物価高騰や人手不足により、デジタル化による生産性向上の要請がこれまで以上に高まるなか、4回目となる本講座では、デジタル化実現のハードルとなる情報・人材の不足という課題にお応えします。

具体的には、IoTを安価に実践できるインテリジェント端末として注目されている「M5Stack」^{注2}を用いた実習や、ローコードツールやコミュニケーションアプリとの連携等の講義のほか、生産性向上を実現した工場の見学などを行ってまいります。あわせて、知見の共有や情報交換ができる参加企業同士の交流の場も提供いたします。

当行は、今後も生産性向上に資する取組みなどを通じ、地元企業の持続的成長に貢献してまいります。

注1 2024年1月、日本メタルガスケット株式会社（熊谷市）が受賞しました。

注2 コンパクトな筐体の中に、マイコン、ディスプレイ、バッテリー等が搭載された端末で、センター等との組み合わせにより、工場のライン管理など様々な用途に用いることができます。

《デジタルエンジニアリングアカデミーseason4の概要》



日 程	2024年5月～11月（全8回、毎月開催）14：00～17：00		
会 場	武蔵野銀行 本店2階「M's SQUARE」、東洋大学 川越キャンパス		
対 象	製造業の経営者や技術・現場責任者、担当者の方など		
定 員	20名（1社2名まで）	受講料	50,000円（税込）／1名
内 容	第1回	5月15日	オリエンテーション
	第2回	6月12日	工場見学
	第3回	7月3日	M5Stack 実習 1回目
	第4回	7月17日	M5Stack 実習 2回目
	第5回	8月28日	取組テーマ発表
	第6回	9月25日	特別講演、支援機関の紹介
	第7回	10月23日	フォローアップミーティング
	第8回	11月20日	成果報告会
主 催	武蔵野銀行、東洋大学工業技術研究所		
共 催	ぶぎん地域経済研究所	後 援	経済産業省 関東経済産業局

以上

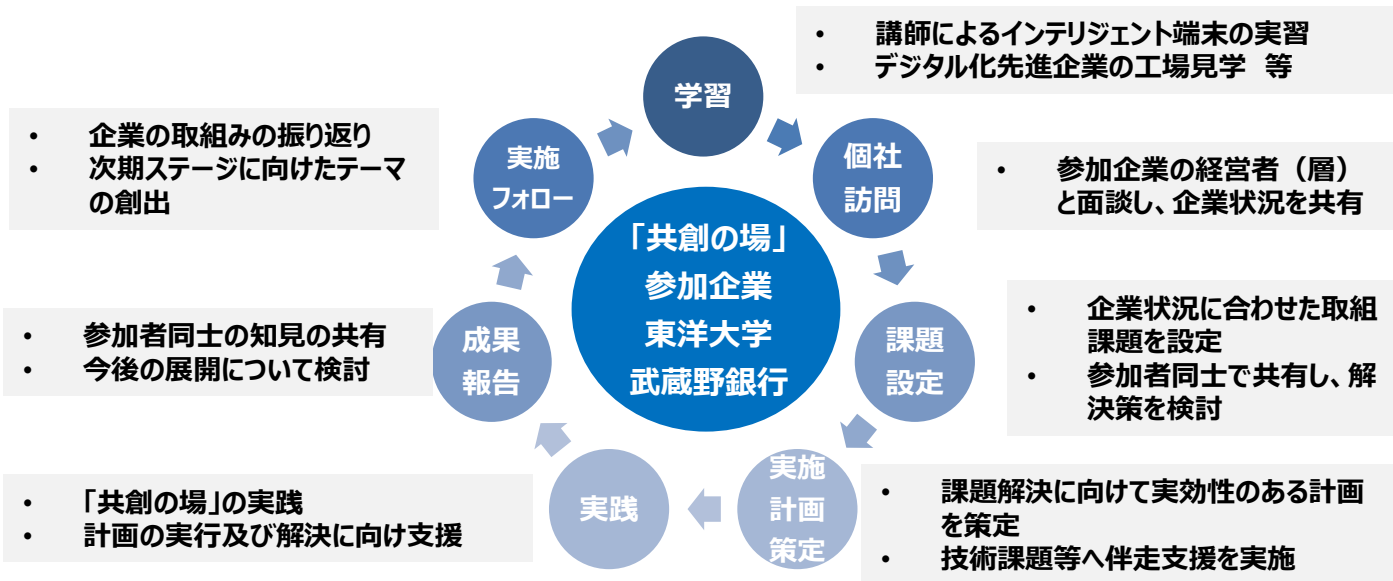
報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 妹脊 友太・山本 碩徳
TEL (048) 641-6111（代表）

デジタルエンジニアリングアカデミー

season4 - 工場のIoT化からDX化に向けて -

デジタルエンジニアリングアカデミーとは

知識のインプットから各社のデジタル実装の方法論検討、計画から実践まで一気通貫で伴走支援します！



期 間：2024年5月15日（水）～2024年11月20日（水）

時 間：14:00～17:00 ※内容により変動の可能性あり

対象者：主に製造業の経営者、技術・現場責任者、担当者の方など

定 員：20名

受講料：50,000円（税込み）/1名あたり

※教材費込み 会場までの交通費は各自でのご負担となります。

会 場：武蔵野銀行 本店 2階 M's SQUARE、東洋大学 川越キャンパス

共 催：株式会社 ぶぎん地域経済研究所

後 援：経済産業省 関東経済産業局

申込方法

メールにてお申込みをお願いいたします。詳細は裏面を参照ください。

申込期間

2024年4月1日（月）～2024年5月2日（木）

特記事項

お申込受付は先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます。

1社2名までのご受講をお願いいたします。

お問い合わせ先

武蔵野銀行 地域サポート部 地域価値創造室 妹脊

電話番号 048-641-6111(代表) 9:00～17:00（土・日・祝休み）

メールアドレス tisa-tyousa@musashinobank.co.jp

	日程	内容
第1回	5月15日（水）	オリエンテーション、カリキュラムで学習と実習の共有
第2回	6月12日（水）	工場見学
第3回	7月 3日（水）	M5stack実習①（ベーシックコース、アドバンスコース）
第4回	7月17日（水）	M5stack実習②（ベーシックコース、アドバンスコース）
第5回	8月28日（水）	テーマ発表会 ※テーマ内容によってグループ分けを実施いたします。
第6回	9月25日（水）	講演（データ活用）・支援組織の紹介・進捗確認（グループ活動）
第7回	10月23日（水）	フォローアップミーティング（グループ活動）
第8回	11月20日（水）	成果報告会

↑
個社訪問
↓

※内容は変更となる場合がございます。

デジタルエンジニアリングアカデミーの特徴

- デジタル化で生産現場の個社課題の解決を目指します
- デジタル人材の育成と企業の垣根を越えた仲間作りの場（共創の場）を提供します
- 講師・ファシリテーターが伴走支援をします（技術面・資金面での助言、ソリューション・専門家紹介等）

参加A社事例

課題：標準作業時間の設定
 解決策：M5stack及びRFIDリーダでの測定システム構築
 効果：正確なデータ収集による標準作業時間の設定
 PC入力（電子日報）作業の廃止 等

参加B社事例

課題：遠隔での自動検査装置の稼働監視
 解決策：検査装置のアラームをslackへ通知するシステムの構築
 効果：装置の稼働時間の増加による生産性向上

講師陣

主任講師
 東洋大学 理工学部長
松元 明弘

講師
 東洋大学理工学部教授
横田 祥

講師
 東洋大学 名誉教授
神田 雄一

講師
 武蔵野銀行特別顧問
山本 碩徳

【専門分野】
 機械工学、
 知能機械学・機械システム

【専門分野】 情報学、
 知覚情報処理・知能ロボ
 テイクス 等

【専門分野】 生産工学 等
 【経歴】
 東洋大学 副学長 等歴任

【専門分野】 生産技術 等
 【経歴】
 キヤノン電子 副社長
 埼玉県産業振興公社 理事長
 等歴任

申込方法

メールに以下の必要事項を記入し、申込みください

■ 宛先：tisa-tyousa@musashinobank.co.jp ※右二次元コードを参照ください

■ 必要事項

- ① 貴社名、② 部署名・役職、③ 氏名、④ 住所・電話番号・メールアドレス
- ⑤ 取引店 ※お取引がない場合は「取引なし」と記載ください
- ⑥ 申込経緯（取引店からの案内、東洋大学からの案内、HP、DM、その他）



※ ご記入いただいた個人情報については、今後の「デジタルエンジニアリングアカデミー」のご案内や、武蔵野銀行または東洋大学が主催する講演会・セミナー等のご案内・ご連絡に使用させていただきます。また、受講者名簿を配布する予定であり、本申込書にご記入いただいた内容を掲載させていただきます。予めご了承ください。

※ 本講座は、「デジタルエンジニアリングアカデミー」参加を目的とし、武蔵野銀行の取り扱う特定の商品等をご案内するものではありません。